



3次元形状測定による板厚分布の可視化計測

ノギス・マイクロメータでは計測できない複雑な形状部品の板厚分布も可視化いたします。

特徴と用途

3次元形状測定により取得した3Dモデル(STL形式)の表裏差分より、測定点間隔(0.013~0.05mm)毎に板厚分布を算出し、視覚的にわかりやすいカラーマップで表示いたします。ノギス・マイクロメータでは計測できない複雑な形状部品の板厚分布も可視化いたします。また、3Dモデルより2D断面図を出力し、任意箇所の板厚を計測することも可能です。

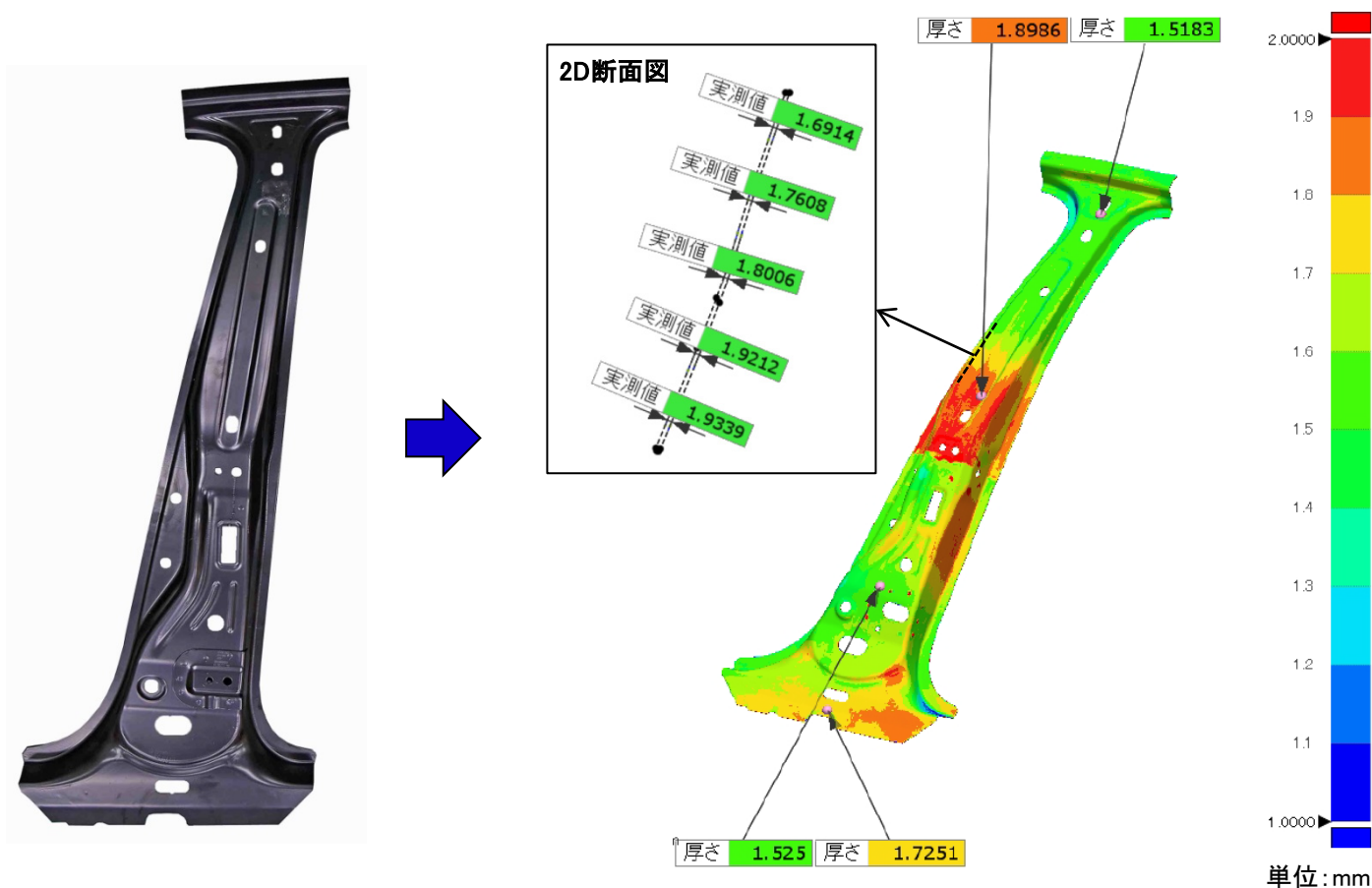
形状測定仕様および出力ファイル形式

- 測定精度 : 0.046mm (アーム型レーザースキャナー)
- 測定対象サイズ : アーム稼働範囲2500mm (現地計測可)
- 出力ファイル形式 : STL、IGES、STEP、PALASOLID、またはCATIA-V4、-V5、AutoCADのネイティブファイルなど

板厚分布の解析例

● TRB(Tailor Rolled Blank)プレス成形部品の板厚分布可視化

TRBとは、ロール成形時に可変圧延して、1枚のシート材の中で部位ごとに板厚変化を可能とする技術です。



B-PILLAR TRBプレス成形部品

B-PILLAR TRBプレス成形部品の板厚分布解析結果
(3Dモデルおよび2D断面図)



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

☎ 0120-643-777

Copyright ©2018 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。